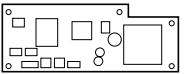
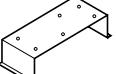
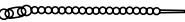


15 M-NETアダプタ (形名: YAP-SF50MA)

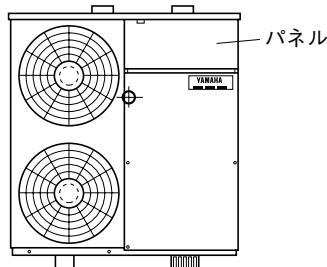
1. 付属部品

①M-NET基板 1個	②サポート (基板取付足) 5個	③サポート・スペーサ (基板取付足) 1個	④リード線 室外基板-M-NET基板接続(5線) 1個
			
⑤リード線(シロ／クロ) 電源 1個	⑥ステー (M-NET基板取付用) 1個	⑦スクリュ(M4) (ステー固定用) 4個	⑧結束バンド 1個
			
	YACSJ560のみ使用	YACSJ560のみ使用	

2. 作業手順

(1) YACSJ140-A

- 1) 室外ユニット正面のパネル(上側)を取り外します。



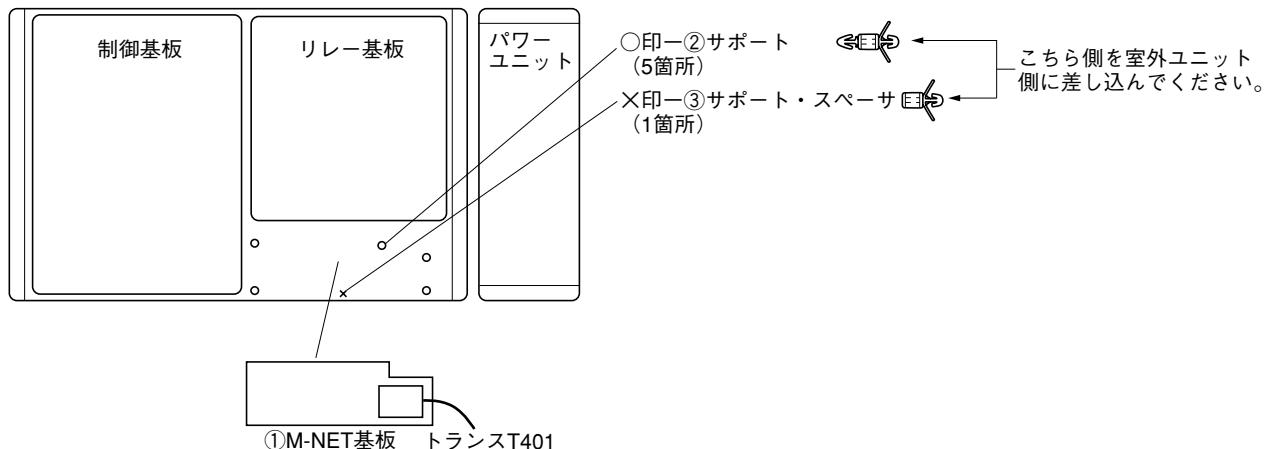
ご注意

- ・作業前に室外ユニットのブレーカは必ずOFFにしてください。
- ・ブレーカはパネル内にあります。

7 オプション品

オプション品

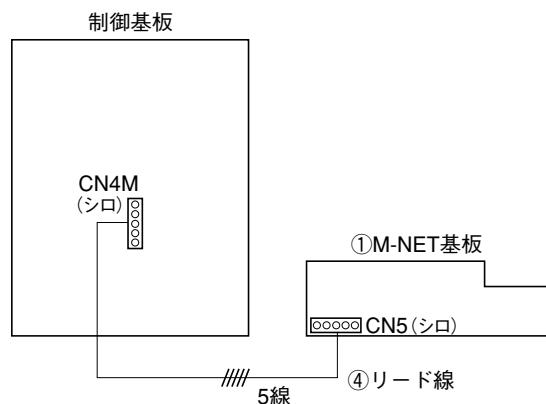
- 2) ②サポート及び③サポート・スペーサを下図の位置に差し込み、その上にM-NET基板を取付けてください。



ご注意

- トランスT401が右側になるように取付けてください。
- 基板取扱い時には、静電気対策を行なってください。
基板が壊れことがあります。

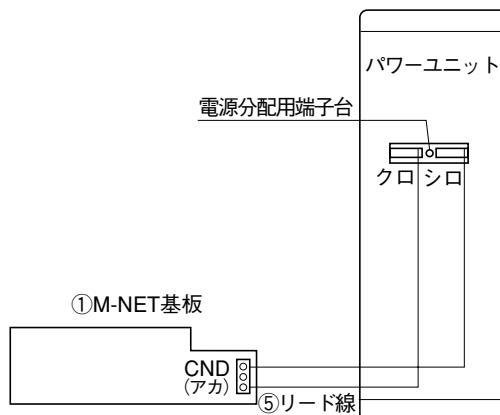
- 3) 制御基板のコネクタCN4Mと①M-NET基板のコネクタCN5を④リード線にて
結線してください。



ご注意

- コネクタは確実に差し込んでください。

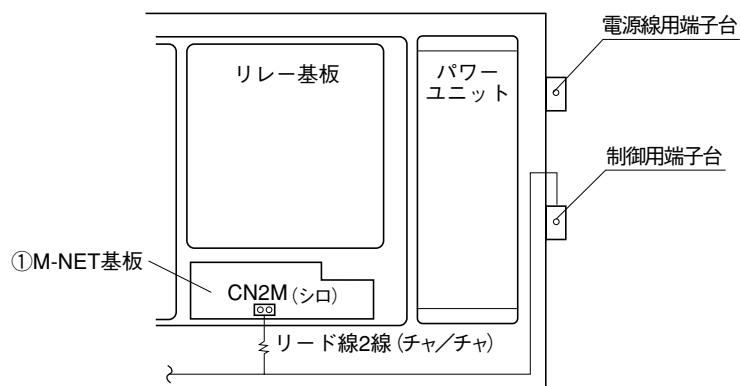
- 4) ①M-NET基板のコネクタCN3と電源分配用端子台(パワーユニット内)を⑤リード線にて結線してください。



ご注意

- ・コネクタは確実に差し込んでください。
- ・クロのリード線は端子台の左側、シロのリード線は端子台の右側に接続してください。

- 5) 制御用端子台(電装BOX側面)に接続されているリード線の結束バンドをニッパー等で切断し、リード線2線(チャ／チャ)を①M-NET基板のコネクタCN2Mに接続してください。(P7-63参照)



ご注意

- ・コネクタは確実に差し込んでください。
- ・結束バンドを切断する際リード線等傷つけないよう注意してください。

- 6) 結線後のリード線は、たるみのないように⑧結束バンドにて他のリード線と共に束ねてください。(P7-63参照)

- 7) M-NETアドレス設定をM-NET基板のロータリスイッチSW11(1の位)、SW12(10の位)にて行なってください。M-NETアドレスは、1~50の間で設定してください。(工場出荷時は全てゼロ)

[設定例]

M-NETアドレスNo.	1	2	50
スイッチ 設 定	SW11 (1の位) SW12 (10の位)	SW11 (1の位) SW12 (10の位)	SW11 (1の位) SW12 (10の位)

ご注意

- アドレスの決め方は現地のシステムによって異なりますので、「空調管理システム設計ガイド」を参照のうえ設定してください。

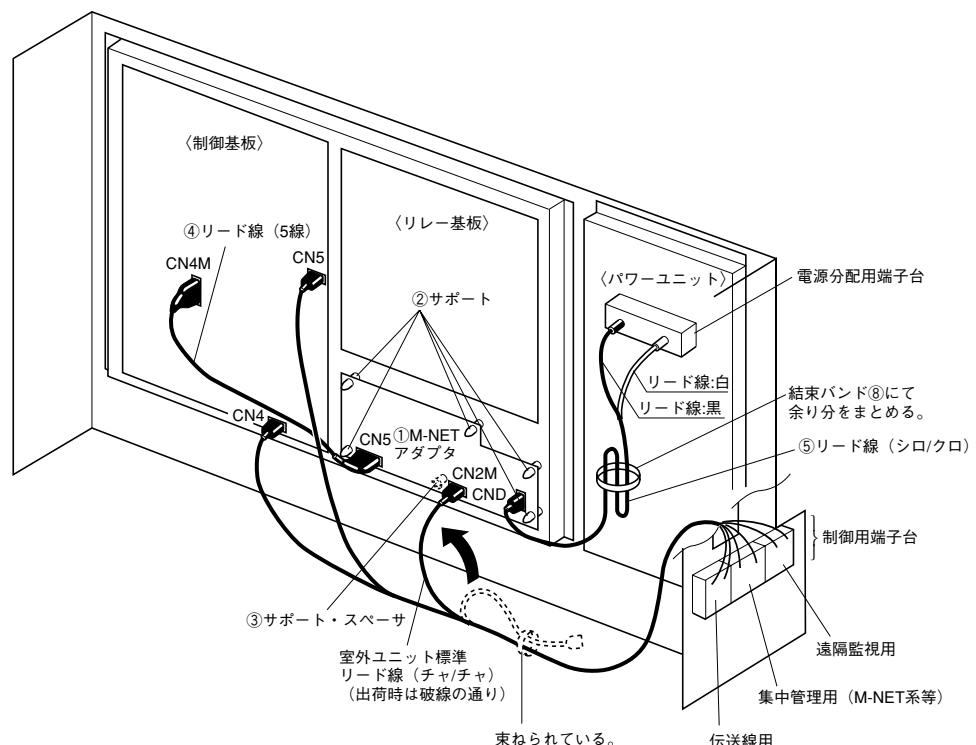
- 8) M-NET現地配線の詳細については、「空調管理システム設計ガイド」を参照ください。

- 9) 室外ユニットのブレーカをONにし、パネルを元通りに取付けてください。

ご注意

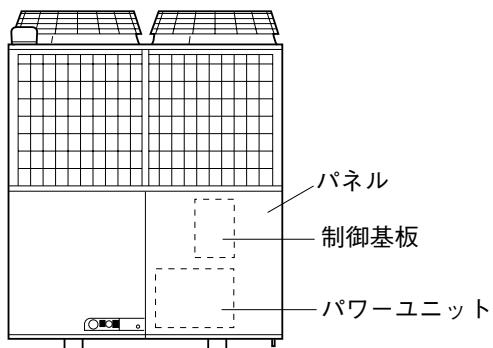
- YACSJ140(5h)にM-NETアダプタを取り付ける場合、⑥ステー及び⑦スクリュは使用しませんので廃却してください。

10) 取付完成図



(2) YACSJ560-A

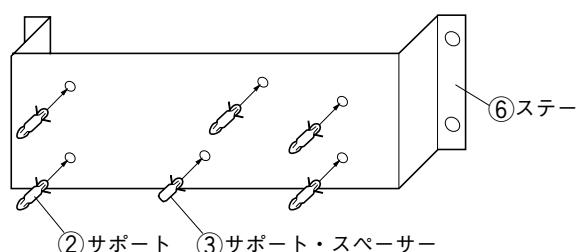
- 1) 室外ユニット背面のパネル(右側)を取り外し、電装ボックスのカバーを外してください。



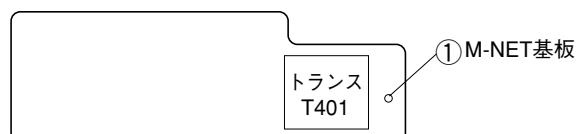
ご注意

- ・作業前に室外ユニットのブレーカーを必ずOFFにしてください。
- ・ブレーカーは電装ボックス内にあります。

- 2) ②サポート及び③サポート・スペーサーを⑥ステーに下図のように取付けてください。



- 3) M-NET基板を⑥ステーに取付けてください。

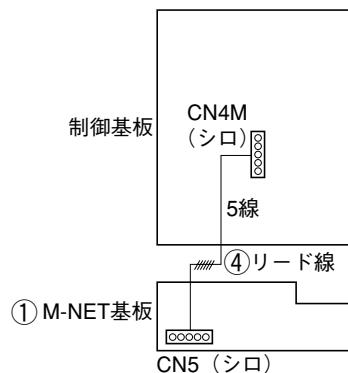


ご注意

- ・基板取り扱い時には、静電気対策を行なってください。基板が壊れことがあります。

- 4) ⑥ステーを制御基板の上に⑦スクリュにて取付けてください(4箇所)、(P7-67 参照)。この時、①M-NET基板のトランスT401が右側になるように取付けられているか確認ください。

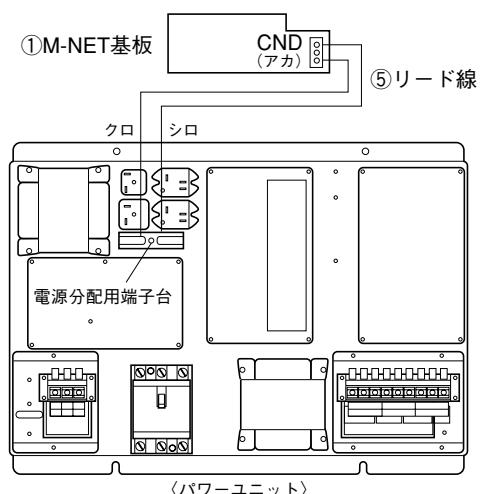
- 5) 制御基板のコネクタCN4Mと①M-NET基板のコネクタCN5を④リード線にて結線してください。



ご注意

- ・コネクタは確実に差し込んでください。

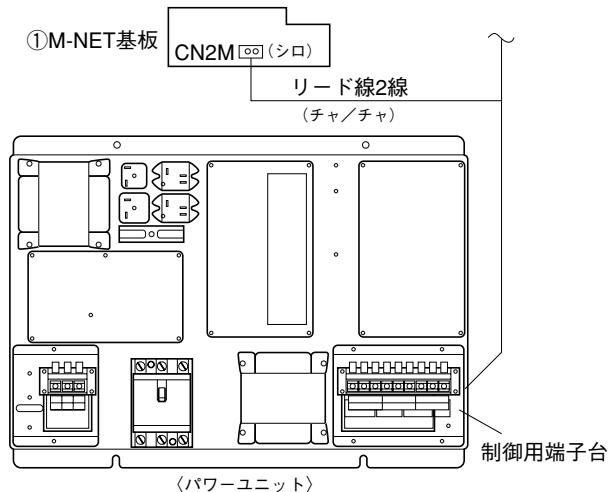
- 6) ①M-NET基板のコネクタCNDと電源分配用端子台(パワーユニット内)を⑤リード線にて結線してください。



ご注意

- ・コネクタは確実に差し込んでください。
- ・クロのリード線は端子台の左側、シロのリード線は端子台の右側に接続してください。

- 7) 制御用端子台(パワーユニット内)に接続されているリード線の結束バンドをニッパーなどで切断し、①M-NET基板のコネクタCN2Mに接続してください。(P7-67参照)



ご注意

- ・コネクタは確実に差し込んでください。
- ・結束バンドを切断する際リード線など傷つけないよう注意してください。

- 8) 結線後のリード線は、たるみのないように⑧結束バンドにて他のリード線と共に束ねてください。(P7-67参照)
- 9) M-NETアドレス設定をM-NET基板のロータリスイッチSW11(1の位)、SW12(10の位)にて行なってください。M-NETアドレスは、1～50の間で設定してください。(工場出荷時は全てゼロ)

[設定例]		
M-NETアドレスNo.	1	2
スイッチ 設 定	SW11 (1の位)	
	SW12 (10の位)	

～

50	
	

ご注意

- ・アドレスの決め方は現地のシステムによって異なりますので「空調管理システム設計ガイド」を参考のうえ設定してください。

- 10) M-NET現地配線の詳細については、「空調管理システム設計ガイド」を参照ください。
- 11) 室外ユニットのブレーカーをONにし、電装ボックスカバーとパネルを元通りに取付けてください。

12) 取付完成図

